

2019年度 授業シラバス

FC TOKYO

授業名	IT			開講区分	前期	後期	通年
学科・専攻	映画俳優科			昼間一			
必修選択	必修	年次	1	担当講師	泉原先生		
授業形態	実習	総時間(単位)	60(4)	講師略歴	スタジオマンゴスチン主宰。短編アニメーションやイラストを制作。国際映画祭等で受賞、上映多数。		
【授業の学習内容】							
Photoshop ,Illustratorの二つのグラフィックソフトについて、実習制作を行いながら、技術習得を行う。							
【前期:到達目標】				【後期:到達目標】			
Photoshop ,Illustrator、それぞれの基礎技術を習得し、様々な画像加工～画像作成方法とそのプロセスを理解する。				Photoshop ,Illustratorの応用技術を習得し、課題を制作することで素材の加工から印刷物が作成されるまでの行程を理解する。			

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
4月16日	<デザインワークについて>Photoshop ,Illustratorはどのように使用されているか、その目的と相違点について理解する。		10月1日	<Photoshop+Illustrator> DTPについて(画像解像度と配置)	
4月23日	<Photoshop 1> ・レイヤー構造の理解(見本データに習い、複数の素材を加工、合成する。)		10月8日	<Photoshop+Illustrator > 演習-1:写真配置、トレース 1 フォトショップで画像加工し、イラストレーターでトレースを行う	
5月7日	<Photoshop 2> ・選択範囲の作成方法1(選択ツール、パス、アルファチャンネル等を使い、画像の切り抜き～合成を行う)		10月15日	<Photoshop+Illustrator > 演習-1:写真配置、トレース 2 フォトショップで画像加工し、イラストレーターでトレースを行う	
5月14日	<Photoshop 3> ・レイヤーマスク、クリッピングマスク(複数のレイヤー間でマスクを設定し、その効果を理解する)		10月22日	<Photoshop+Illustrator> 課題-1:名刺デザイン 1 オリジナルデザインの作成	
5月28日	<Photoshop 4> ・色調補正(ヒストグラム、トーンカーブを理解し、用意された画像の色調を修正、加工する)		10月29日	<Photoshop+Illustrator> 課題-1:名刺デザイン 2 オリジナルデザインの作成	
6月11日	<Photoshop 5> ・課題:フォトコラージュ(与えられた資料を加工、合成し一枚のイメージ画像を作成する)		11月5日	<Photoshop+Illustrator> 課題-2:ポストカードの作成 1 フォトショップで画像加工し、イラストレーターでレイアウト	
6月18日	<Illustrator 1> ・オブジェクト構造の理解-1(線・面～)(図形ツールによるオブジェクト作成。)		11月19日	<Photoshop+Illustrator> 課題-2:ポストカードの作成 2 フォトショップで画像加工し、イラストレーターでレイアウト	
6月25日	<Illustrator 2> ・オブジェクト構造の理解-2(セグメント・ポイント-図形ツールによるオブジェクト作成。)		11月26日	<Photoshop+Illustrator> 課題-2:ポストカードの作成 3 フォトショップで画像加工し、イラストレーターでレイアウト	
7月2日	<Illustrator 3> ・オブジェクト構造の理解-3(セグメント・ポイント-ペンツールによるパスの作成-1)		12月3日	<Photoshop+Illustrator> 課題-3:CDジャケットの作成 1 既存の音楽家、楽曲の組み合わせから、オリジナルデザイン作成する	
7月9日	<Illustrator 4> ・オブジェクト構造の理解-4(セグメント・ポイント-ペンツールによるパスの作成-2)		12月10日	<Photoshop+Illustrator> 課題-3:CDジャケットの作成 2 既存の音楽家、楽曲の組み合わせから、オリジナルデザイン作成する	
7月16日	<Illustrator 5> ・オブジェクト構造の理解-5(セグメント・ポイント-ペンツールによるパスの作成-3)		12月17日	<Photoshop+Illustrator> 課題-3:CDジャケットの作成 3 既存の音楽家、楽曲の組み合わせから、オリジナルデザイン作成する	
9月3日	<Illustrator 5> ・演習:テキストとオブジェクトについて 1(テキストエリア、回り込み、オブジェクトパス等)	前期試験	1月7日	<Photoshop+Illustrato>課題-4:自己PR広告の作成 1 「自分」と言うテーマで広告を作成する A4見開き	
9月10日	<Illustrator 6> ・演習:テキストとオブジェクトについて 2(テキストエリア、回り込み、オブジェクトパス等)		1月14日	<Photoshop+Illustrato>課題-4:自己PR広告の作成 2 「自分」と言うテーマで広告を作成する A4見開き	後期試験
			1月21日	<Photoshop+Illustrato>課題-4:自己PR広告の作成 3 「自分」と言うテーマで広告を作成する A4見開き	
評価方法	学習行程で作成したデータを必ず提出し、学期末に総合的に判断する。提出物が期日にまでに提出できない場合はマイナス評価の要因となる。		評価方法	学習行程で作成したデータを必ず提出し、学期末に総合的に判断する。提出物が期日にまでに提出できない場合はマイナス評価の要因となる。	
準備学習 時間外学習			使用教科書 教材 参考書	バックアップ用USBメモリーを用意すること	

2019年度 授業シラバス

FC TOKYO

授業名				ヴォイストレーニング		開講区分	前期	後期	通年
学科・専攻				映画俳優科		昼間一			
必修選択	必修	年次	I	担当講師	高島田薫先生	講師略歴	劇団四季出身。在団中は『ライオンキング』『CATS』『赤毛のアン』『美女と野獣』などに出演。		
授業形態	実習	総時間(単位)	240						
【授業の学習内容】 ・開口発声の授業で学んでいる事に歌う為のトレーニングを加えていく。 ・音階発声だけではなく、聴く事、リズム感を養う。 ・楽譜を読めるよう指導。									
【前期:到達目標】					【後期:到達目標】				
・発声、音階発声を正しく理解し実践 ・楽譜通り正確に歌う。 ・歌詞の内容を正しく理解して歌う ・リズム感の習得 ・楽譜を読める					・発声、音階発声を正しく理解し実践 ・楽譜通り正確に歌い、ハモリもできるようになる ・歌詞の内容を正しく理解して歌う ・リズム感の習得 ・楽譜を読める				

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
4月18日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習	演習	10月3日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習	演習
4月25日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習	演習	10月10日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、復習	演習
5月9日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古(楽譜使用)	演習	10月24日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古(新曲追加)	演習
5月16日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習	10月31日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習
5月23日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習	11月7日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習
5月30日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習	11月14日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習
6月13日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習	11月21日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習
6月20日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習	11月28日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習
6月27日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習	12月5日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習
7月4日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習	12月12日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古、テスト	演習、試験
7月11日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習	12月19日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古、テスト	演習、試験
7月18日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古	演習			
9月5日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古・復習	演習			
9月12日	呼吸法・開口発声の実践、音階練習、歌唱稽古・復習	演習			
評価方法	出席率80% テスト20%		評価方法	出席率80% テスト20%	
準備学習 時間外学習			使用教科書 教材 参考書		

## 2019年度 授業シラバス

FC TOKYO

授業名	プレゼンテーション				開講区分	前期	後期	通年
学科・専攻	映画俳優科							昼間一
必修選択	必修	年次	I	担当講師	シカ・マッケンジー先生	講師略歴	ロサンゼルスで俳優活動後、日米を拠点に翻訳家として訳書を多数出版。	
授業形態	実習	総時間(単位)	120					
【授業の学習内容】 プレゼンテーションを学ぶ上で「ハリウッド」が表す商業的成功の裏には論理的、効率的かつ人間性重視のアプローチがあります。この授業は俳優自身の人間性に焦点を当てることから始めます(特別なことをしようとしな。普通の中に「特別」を見つける)。その後、人間が自然にもつリズムがいかに脚本の構成に反映されるかを説き、論理的なアプローチへと導きます。								
【前期:到達目標】					【後期:到達目標】			
①「2分間再現(ウタ・ハーゲンエクササイズ)」:自分のリアルな日常生活に意識を向け、ステージで自分の動きが再現できる。 ②時間外学習:2分間再現での体験を生かし、演技をしていない時間を学びの糧にできる。 ③「ハリウッド脚本術」:「ストーリー」と「シチュエーション(あるいはただのギャグ、一発芸)」との違いを見分け、適切な演技プランが立てられる。					①稽古を「実験の場」として楽しく、かつ有意義に遂行できる。 ②自分の身体部位や臓器に意識をシフトさせ、少なくとも12通りの発想で脚本解釈や演じ分けができる。			

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
04月18日	ハリウッドスタイルを定義する	講義	10月03日	稽古でブロッキングを模索する	演習
04月25日	自分の自然な動きを再現する	演習	10月10日	効果的なブロッキングを理解する	演習
05月09日	自分の自然な動きを再現する	演習	10月24日	ブロッキングを意識して演技する	演習
05月16日	身体表現の重要性を理解する	講義	10月31日	ブロッキングの変更に対応する	演習
05月23日	ドラマの要素を理解する	講義と演習	11月07日	自分のリアルな生活場面を演じる	演習
05月30日	ハリウッドの脚本形式を知る	講義	11月14日	自分のリアルな生活場面を演じる	演習
06月13日	キャラクターアークを理解する	講義と演習	11月21日	自分のリアルな生活場面を演じる	演習
06月20日	キャラクターアークを演技に生かす	演習	11月28日	身体の部位を役作りに生かす①	演習
06月27日	キャラクターアークを創造する	演習	12月05日	身体の部位を役作りに生かす②	演習
07月04日	ハリウッドのオーディション形式を知る	講義と演習	12月12日	身体の部位を役作りに生かす③	演習
07月11日	理想的な生活習慣を築く	講義と演習	12月19日	身体の部位を役作りに生かす④	演習
07月18日	コールドリーディングの対処法を知る	講義と演習			
09月05日	コールドリーディングで演技する	演習			
09月12日	コールドリーディングで演技する	演習			
評価方法	実技60%、出席40%		評価方法	実技60%、出席40%	
準備学習 時間外学習	①2分間再現の準備をする ②書籍『役を生きる演技レッスン』を読む ③生活場面の観察と発表準備を継続		使用教科書 教材 参考書		